

～ 『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』 ～  
**新規事業創出に向けて協業するスタートアップ企業の採択について**

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、2022 年 4 月 22 日に開始した『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022\*』（以下「本プログラム」）において、下記の参加企業 5 社が新規事業創出に向けて協業するスタートアップ企業を採択しましたので、お知らせします。

今後、参加企業 5 社はスタートアップ企業と協業し、新規事業創出に向けて企画検証・実証実験などを行い、2023 年 1 月下旬（予定）に、成果を公表いたします。

※ 『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』とは、参加企業が自社で保有する技術やノウハウ、販路などのリソースと、スタートアップ企業が保有する革新的なビジネスモデルや先進的な技術・ノウハウを複合させることで、新規事業を創出することを目的としたプログラムです。

## 記

■ 参加企業の「テーマ/協業案」および採択企業の一覧（採択企業が複数ある場合は、五十音順にて表示）

参加企業名	テーマ/協業案	採択企業
(株)QTnet	メタバース×ビジネスソリューション	株式会社エスユーエス
	e スポーツコミュニティにおける新たなエンゲージメントのカタチ	playground 株式会社
(株)久原本家グループ本社	お客さまとつながり、共に成長する企業へ	株式会社 BOKURA
	新たな販売チャネル提供によるファン拡大	株式会社 The Unit
(株)ドーワテクノス	九州発、サステナブルな地域づくりに挑戦！ 「自然×テクノロジー」の新しい癒しのカタチ	August International株式会社 株式会社すりあし 株式会社ワントゥーテン
(株)にしけい	にしけいマスコットによるキャラクタービジネス	株式会社 BitStar 株式会社フィールドプレイヤーズ
	身近に『安心安全』を感じる移動スタイル B2C 事業	合同会社 Sidedon SWAT Mobility Japan株式会社 Univel ホールディングス株式会社 Fine Fast Foods 株式会社 ラトナ株式会社
福岡ソフトバンクホークス(株)	総合エンターテイメント企業を目指し、施設を活用した AR 技術の開発・AR 技術を活用したエンタメコンテンツ企画	Graffity 株式会社
	ホークス既存のファンクラブ×ブロックチェーン技術での新しい価値提供	株式会社 Gaudiy 株式会社 Tixplus playground 株式会社

以上

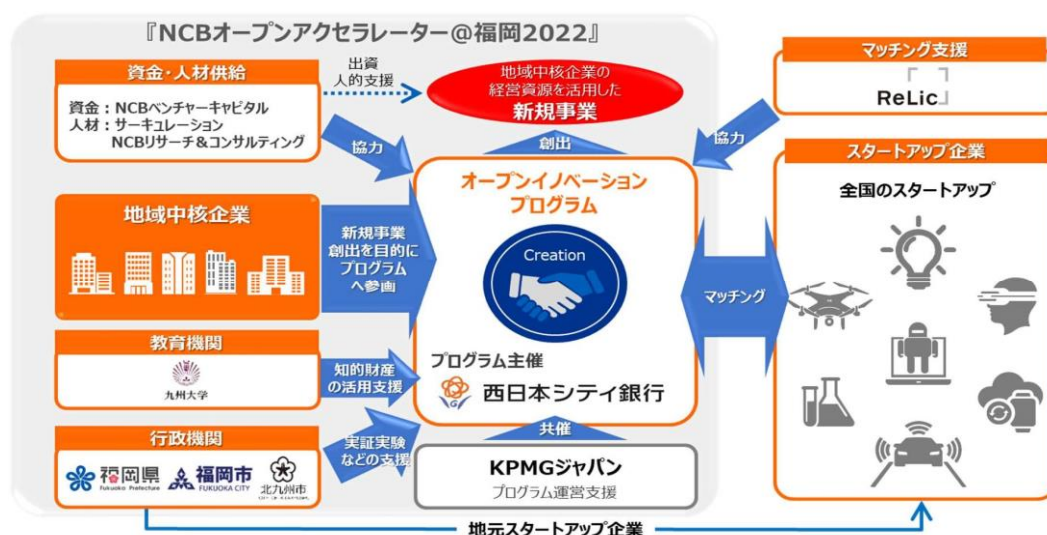
本件に関するお問い合わせ先  
 法人ソリューション部 伊藤（宏）・高橋（利） TEL 092-476-2741

## ■ 『NCB オープンアクセラレーター@福岡 2022』 について

## 1. 本プログラムの概要

主 催	西日本シティ銀行																				
共 催	KPMG ジャパン																				
目 的	<p>(1) 短期間で新規事業創出を実現</p> <p>(2) 新規事業創出のスペシャリストを育成</p> <p>当行と KPMG ジャパンは、本プログラムに置いて①参加企業の課題・事業リソース等の整理、②スタートアップ企業の募集・選定支援、③スタートアップ企業との協業のためのノウハウの提供、④事業化に向けた実証実験の支援など、約9ヶ月間サポートを行います。</p> <p>&lt;図：全体スケジュール&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ステップ</th> <th>プログラムにおける主要マイルストーン</th> <th>所要時間</th> <th>開始月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">Step1 事前準備</td> <td>本プログラムに参加する地域中核企業の課題特定 ✓ 本プログラムにおける地域中核企業の達成目標 (本プログラムが成功したと見なせる状態) を定義する</td> <td rowspan="2">14週間</td> <td rowspan="2">4月~</td> </tr> <tr> <td>協業案のテーマ設定 ✓ スタートアップ企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Step2 マッチング</td> <td>スタートアップ企業の絞り込み (書類選考 / スタートアップ企業とのディスカッション) ✓ スタートアップ企業のアイデアだけでなく、テーマ加味した上で協業候補を選定する</td> <td rowspan="2">12週間</td> <td rowspan="2">7月中旬</td> </tr> <tr> <td>事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考) ✓ 事業化を見据えて協業案を採択する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Step3 事業化</td> <td>事業化判断 事業化推進</td> <td rowspan="2">12週間 +α</td> <td>10月初旬</td> </tr> <tr> <td>新規事業創出をフルサポート</td> <td>12月末</td> </tr> </tbody> </table>	ステップ	プログラムにおける主要マイルストーン	所要時間	開始月	Step1 事前準備	本プログラムに参加する地域中核企業の課題特定 ✓ 本プログラムにおける地域中核企業の達成目標 (本プログラムが成功したと見なせる状態) を定義する	14週間	4月~	協業案のテーマ設定 ✓ スタートアップ企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する	Step2 マッチング	スタートアップ企業の絞り込み (書類選考 / スタートアップ企業とのディスカッション) ✓ スタートアップ企業のアイデアだけでなく、テーマ加味した上で協業候補を選定する	12週間	7月中旬	事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考) ✓ 事業化を見据えて協業案を採択する	Step3 事業化	事業化判断 事業化推進	12週間 +α	10月初旬	新規事業創出をフルサポート	12月末
ステップ	プログラムにおける主要マイルストーン	所要時間	開始月																		
Step1 事前準備	本プログラムに参加する地域中核企業の課題特定 ✓ 本プログラムにおける地域中核企業の達成目標 (本プログラムが成功したと見なせる状態) を定義する	14週間	4月~																		
	協業案のテーマ設定 ✓ スタートアップ企業向けに共有・開放する事業・リソースを決定する																				
Step2 マッチング	スタートアップ企業の絞り込み (書類選考 / スタートアップ企業とのディスカッション) ✓ スタートアップ企業のアイデアだけでなく、テーマ加味した上で協業候補を選定する	12週間	7月中旬																		
	事業化を見据えたビジネスプランの採択 (プレゼン選考) ✓ 事業化を見据えて協業案を採択する																				
Step3 事業化	事業化判断 事業化推進	12週間 +α	10月初旬																		
	新規事業創出をフルサポート		12月末																		

## 2. 本プログラムのスキーム図



- 当行が本プログラムを主催し、本プログラム参加企業の経営資源を活用し、スタートアップ企業のアイデア・技術・ノウハウとのマッチングにより、新規事業創出を実現します。
- 当行と KPMG ジャパン、スタートアップ企業のコーディネーターである株式会社 Relic が連携し、教育機関や行政機関などの支援を受けながら、本プログラムの実行をサポートします。